

平成29年度自治会長会と 自治会長会連合会を開催

4月9日、カルチャープラザ仁多において、平成29年度自治会長会が開催され、自治会長、町執行部など160人が出席しました。

はじめに、永年にわたり自治会長として自治会の振興と発展にご尽力いただいた布勢地区・馬馳自治会の石原肇さんに感謝状が贈られました。

その後、今年度の自治会長を代表して、阿井地区・真地自治会長の安部逸雄さんに委嘱書が交付されました。第3回奥出雲町遺産認定では、認定された12団体を代表して阿井地区・雲崎自治会長の高橋安典さんに認定書が交付されました。

会では、町執行部から今年度の主要施策、予算、事業日程の説明などがありました。

また、5月10日には、役場仁多庁舎で自治会長会連合会が開催されました。

連合会の構成は次のとおりです。(敬称略)

- 【連合会長】 岩佐 俊秀(横田地区)
- 【連合会副会長】 植田 薫(三成地区)
- 【地区会長】

内田 光彦(布勢地区)	米原 利則(亀嵩地区)
小田川謙一(阿井地区)	糸賀 佳宏(三沢地区)
堀江 修(鳥上地区)	景山 明(八川地区)
飛田 忠(馬木地区)	

総務省消防庁消防団協力事業所 吉川工務店が認定

総務省消防庁消防団協力事業所に吉川工務店(大馬木)が認定され、5月2日に勝田町長より表示証が交付されました。

この制度は、消防庁長官が消防団活動に積極的に協力している企業に対して消防団協力事業所表示証を交付し、地域の消防防災力向上の充実・強化等の一層の推進を図るもので、吉川工務店は県内で5事業所目の認定となりました。

認定証を交付された吉川光則代表取締役は「会社として消防団活動に積極的に協力していきたい」とあいさつされました。



▲吉川代表取締役(右)と勝田町長

希望を胸に新生活スタート 専門学校2校で入学式

町内にある専門学校2校で入学式が行われ、多くの学生が新生活をスタートさせました。

4月7日に行われた島根デザイン専門学校の入学式では、ビジュアルデザイン科に4人、研究科に2人が入学しました。田ロー子校長の式辞の後、新入生を代表してビジュアルデザイン科の須山遥香さんが「学校生活では、先輩を見習い、新入生同士助け合いながら日々精進していきます」と誓いの言葉を述べました。

4月8日には島根リハビリテーション学院の入学式が行われ、理学療法学科に30人、作業療法学科に13人が入学しました。新入生を代表して作業療法学科の深田愛佳さんが「将来、作業療法士、理学療法士として活躍できるよう学則を守り、意欲的に学んでいくことを決意します」と誓いました。

これから両校の新入生はそれぞれの夢の実現に向けて努力し、奥出雲の地で学生生活を過ごされます。



▲新入生代表の深田さん
(島根リハビリテーション学院)



▲6人の新入生が入学
(島根デザイン専門学校)

そろばんで国際交流 ハンガリーへそろばん寄贈

平成26年度に松屋算盤店から奥出雲町国際交流協会に新品のそろばん1,000挺を寄付されたことにより始まったハンガリーへのそろばん寄贈が今年で4回目を迎えました。

4月11日、役場仁多庁舎において、奥出雲町国際交流協会の藤原弘道会長からSZOROBAN日本普及会(大阪府)の堀江清市さんに50挺が手渡されました。

そろばんを受け取った堀江さんは「奥出雲町のそろばんはハンガリーで大好評です。ハンガリーのそろばん教育の発展のために役立てます。また、日本にハンガリーのそろばん学習法を広めていきたい」と話されました。

そろばんは4月下旬にハンガリーに送られ、ハンガリーで開催される小学生全国そろばん大会の成績優秀者に記念品として贈られます。



▲贈呈式の様子(藤原会長(左)から堀江さん(右)にそろばんが手渡された)



町立八川小学校 管理教室棟・屋内運動場が竣工

【施設概要】	
○総事業費	866,276千円
○延べ床面積	1,726.17㎡
管理教室棟	1,226.89㎡
屋内運動場	499.28㎡

4月8日、八川小学校管理教室棟・屋内運動場竣工式が行われ、児童、保護者をはじめ関係者160人が出席しました。

昭和39年に建築された管理教室棟と昭和56年に建築された屋内運動場は、耐震基準を満たさなくなったため、平成27年度から耐震化改築に着手しました。両施設とも地元産木材を多く使用した大規模木造建築として整備され、屋内運動場は平成28年3月に、管理教室棟は平成29年3月に完成しました。

式では、施工業者と土地提供者を代表して株式会社坂本建築設計事務所(坂本拓三代表取締役)が贈呈されたほか、株式会社安部建設より屋外時計1基、八川地区婦人会より電子黒板1台が寄贈されました。

また、八川小学校児童46人が管理教室棟・屋内運動場の完成についての想いを呼びかけで表現しました。呼びかけの中で、児童たちは「木の香りがする新しい校舎、体育館。私たちも新しい気持ち。新しい教室でどんなことが待っているのかな。わくわくドキドキ楽しみ」とこれからの学校生活に期待を寄せていました。

式の後は、管理教室棟横の校庭に桜の木2本を見守る力が合わせ植え、新しい学び舎の完成を祝いました。



▲屋内運動場の外観



▲児童が呼びかけで竣工をお祝い



▲木の香りと木が醸し出す温かい雰囲気の新しい教室

